

小倉祇園太鼓 400 周年行事 協賛金募集要項

本来、祭りの運営は、当振興会自ら負担すべきところではありますが、実り多き 400 周年行事を開催し、小倉の一層のにぎわいを創出するには、皆さまのご協力が必要不可欠でございます。趣旨にご賛同いただきまして、何卒、ご支援のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

(※個人協賛をご希望の場合は、別のチラシがございます。そちらをご活用ください。)

1. 協賛金の目的 小倉祇園太鼓 400 周年行事の開催資金
2. 協賛金の使途 小倉祇園太鼓 400 周年行事の準備、及び運営費用の一部
3. 協賛金目標額 20,000,000 円
4. 協賛金申込期間 協賛申込書：2019 年 2 月 28 日（木）まで
ご入金：2019 年 5 月 31 日（金）まで
5. 協賛申込金額 1 口につき 2 万円
(特典)
①400 周年記念誌の巻末で企業名・団体名を掲載
②400 周年ホームページで企業名・団体名を掲載
③限定記念グッズの進呈
6. 申込方法 添付の申込書を、期日までに実行委員会事務局宛に FAX して下さい。
7. 申込・問合せ先 小倉祇園太鼓 400 周年行事实行委員会事務局
(小倉祇園太鼓保存振興会事務局内)
〒803-0813 北九州市小倉北区内 2 番 1 号 (小倉城内)
TEL 093 (562) 3341 FAX 093 (562) 3349
E-mail : kokuragion400@ninus.ocn.ne.jp
(営業時間 平日 11 時 00 分～15 時 00 分)
8. 振込先 福岡銀行 北九州市庁内支店 (普通) 1163412
北九州銀行 本店営業部 (普通) 5229301
西日本シティ銀行支店 北九州営業部 (普通) 3552644
福岡ひびき信用金庫支店 小倉支店 (普通) 1106164

口座名義 小倉祇園太鼓 400 周年行事实行委員会 なかむら まこと 会長 中村 真人
カナ表記 コラギオンダ イコンヒヤクシュウネンキョウジシ ッコウインカイヤウナカムラマコト

小倉祇園太鼓 400 周年行事
協賛金のご協力について (趣意書)

謹啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素より小倉祇園太鼓の発展に多大なるご協力とご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

ご案内のとおり、小倉祇園太鼓は今年 400 周年を迎えます。小倉藩初代藩主 細川忠興公により、京都の祇園祭を模してはじまったといわれるこのお祭りは、無病息災を祈念する夏まつりとして、小倉のまちに息づいて参りました。太鼓の響きやチャンガラの色は、まちから悪疫を追い払い、にぎわいを呼び寄せるといった意味が込められています。これまで多くの先人達によって、祭りが継承されてきました。

しかし、その歩みは平坦ではなく、過去に 3 度の大きな危機を迎えました。最初は、明治維新の先駆けとなった小倉戦争。次に、原子爆弾の候補地となった第二次世界大戦。最後は、平成に入って乱立した創作太鼓化の猛威と風紀の乱れです。いずれも、祭りの根幹を揺るがすような大きな出来事ではございましたが、この祭りに掛ける市民の方々の熱い想いにより、399 年の歴史が保たれて参りました。

また、小倉祇園太鼓は太鼓芸としての価値も評価され、1958 年 (昭和 33 年) に「福岡県無形民俗文化財」の指定を、2016 年 (平成 28 年) に「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 (通称：国選択無形民俗文化財)」の選択を受けました。400 周年の節目となる 2019 年には、「国指定重要無形民俗文化財」に昇格することを目指しており、約 3 年間にわたる調査活動が成就することを願っています。

以上のような背景を踏まえ、小倉祇園太鼓は 400 周年を迎えるにあたり、これまで祭りを支えていただいた皆さまへの感謝の気持ちと、誇りある伝統を次の 100 年へつなぐことを目指し、『小倉のにぎわいは“太鼓の祇園”からはじまる』をテーマに、市とも協力しながら様々な行事を実施したいと考えております。特に、小倉都心部では人口減少が懸念され、祭りの担い手確保が大きな課題となっておりますので、人材育成を主体とした取り組みを進めていきたいと考えております。

本来、祭りの運営は、当振興会自らで負担すべきところではありますが、実り多き 400 周年行事を開催し、かつ小倉のまちの一層のにぎわいを創出するには、皆さまのご協力が必要不可欠でございます。つきましては、実行委員会にご参画をいただけない企業・団体の皆さまにも、400 周年行事の目的と意義にご賛同をいただき、協賛金へのご援助並びにご協力を心からお願い申し上げます。

末筆ながら、皆さまの益々のご発展とご繁栄を心より祈念しております。

謹白



平成 31 年 1 月吉日
小倉祇園太鼓 400 周年行事实行委員会
会長 中村 真人

小倉祇園太鼓 400 周年行事 開催概要

(写真はイメージです)

総事業費 30,000 千円

1. まなびのステージ 事業費 2,000 千円

- (1) 指導者研究会 (2019 年 (以下「19 年」) 1 月～5 月)
小倉祇園太鼓の正しい太鼓芸を未来へ継承するため、保存振興会に所属する会員団体の指導者クラスを育成します。
- (2) 調査委員会の報告会 (19 年 3 月～6 月のうち 1 回/北九州芸術劇場)
国指定重要無形民俗文化財への昇格を目指して、約 3 年間にわたり行った調査委員会の結果を、市民の皆様に発表します。
- (3) おぎおん太鼓塾 (19 年度内/小学校・市民センターなど)
全世代を対象とした太鼓体験会を開催します。小倉祇園サポーターを増やし次の 100 年に向けた担い手の育成を行います。



2. おひろめのステージ 事業費 12,000 千円

- (4) 400 周年記念祝賀会 (19 年 6 月 30 日/リーガロイヤルホテル小倉)
実行委員会に加盟する企業・団体や、市民の代表者を対象とした記念祝賀会を開催します。本祭りに向けて、機運を盛り上げます。
- (5) 小倉祇園太鼓歴史展 (19 年 6 月～7 月頃/市立 文学館)
調査委員会の成果などを展示し、小倉祇園太鼓の文化的な価値を発信します。歴史観を市民や観光客と共有し、愛着や誇りを醸成します。
- (6) 山鉾五基展示 (19 年 7 月 18 日～21 日/JR 小倉駅 JAM 広場)
江戸末期～明治期に製作された山車 (山鉾) 5 基を展示します。小倉駅を利用する多くの乗降客に、祭りへの誘客を促します。
- (7) 体験山車の運行 (19 年 7 月 7 日、14 日/小倉城大手門前広場周辺)
「おぎおん太鼓塾」の修了生や観光客を対象に、本祭りを模擬体験できる機会を創出します。既存の山車を改修して運行します。



3. ほんまつりのステージ 事業費 3,000 千円

- (8) 神事&太鼓練習&直会への参加者募集 (19 年 7 月 2 日～18 日/小倉周辺)
7 月 1 日から本祭りまで練習期間を活用し、各団体の伝統的な行事に参加し、祭り人との交流体験を通じた集客効果を狙います。
- (9) 外国人観光客向け P R 展開 (19 年 7 月 19 日～21 日/小倉周辺)
国外からの観光客を小倉のにぎわいづくりにつなげることを目的に、チラシ、看板、案内人等の外国語対応でおもてなしを進めます。
- (10) おもてなしタイム・三世代巡行 (19 年 7 月 19 日～21 日/本祭り会場)
観光客が本祭りの各行事を体験できる機会を創出します。「観る祭り」から「参加できる祭り」を通じて、サポーターを増やします。



4. おさめのステージ 事業費 7,000 千円

- (11) 400 周年記念大狐落とし (19 年 7 月 24 日/村木ウパバ小倉)
保存振興会の会員を対象とした大納会を、例年以上に、にぎやかに開催します。次の 100 年に向けて一致団結を祈念します。
- (12) 写真展 (19 年 7 月 31 日～8 月 13 日/小倉井筒屋 8F 連絡通路)
どなたでも応募可能な好評の写真展を、期間延長で開催します。より多くの世代が、見て楽しめる写真展を企画します。
- (13) 絵画展 (19 年 8 月 14 日～27 日/小倉井筒屋 8F 連絡通路)
市内小学生を対象とした絵画展を初開催します。写真展と連続して実施することで、より多くの集客を図ります。
- (14) 400 周年記念誌の刊行 (19 年 11 月)
400 周年の歴史や、現在の小倉祇園太鼓をつぶさに紹介する記念誌を製作します。書面に残すことで、後世への道標を示します。



5. 広報 P R 戦略 事業費 6,000 千円

- (15) 広報 P R 強化事業 (19 年 4 月～8 月/市内各所)
例年以上の観光客数や、お祭りのイメージアップを通じた小倉のにぎわいづくりを目指し、広報 P R の取組みを強化します。お祭りを身近に感じてもらえるよう、露出機会を高めていきます。
- (16) 400 周年記念グッズの製作 (19 年 4 月～7 月/市内各所)
400 周年を記念し、限定グッズを展開します。協賛金の特典内容と連携し、祭り手とサポーターの一体感を醸成を図ります。



※各事業は検討中であり、内容及び事業費は変更する場合がございます。

小倉祇園太鼓 本祭り開催概要

- 1. 期 間 2019 年 7 月 1 日 (月) ～21 日 (日) ※本祭り 19 日 (金) ～21 日 (日)
- 2. 観客動員数 目標 約 60 万人 (2018 年実績 約 29 万人)
- 3. 会 場 小倉城周辺 (JR 小倉駅を中心とした約 2km の範囲)
- 4. 主 な 行 事
 - 7 月 1 日 (月) 打ち初め式
練習解禁日/JR 小倉駅 小倉城口 ペDESTリアンデッキ
 - 7 月 19 日 (金) 宵祇園
町内廻り、地域の太鼓広場/小倉城周辺
 - 7 月 20 日 (土) 大賑わい
競演大会/小倉城大手門前広場
 - 7 月 21 日 (日) 打ち納め
据え太鼓競演会/小倉城大手門前広場
太鼓広場「廻り祇園」/小文字通り

